

平成30年第6回(12月)  
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	松本 世頭
2	本田 光
3	阿部 哲
4	只松 秀喜
5	久芳 正司
6	清永 義弘
7	有田 行彦
8	佐伯 勝宣

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順1番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 新生児聴覚検査について</p>	<p>① 生後間もない赤ちゃんの耳の聞こえを調べる「新生児聴覚スクリーニング検査」を公費負担しているのは、福岡県は2市である。この新生児スクリーニング検査は、新生児1000人に1～2人とされる難聴を早期発見し適切な支援につなげることを目的として行われている。 今後、久山町として新生児聴覚検査について取り組んでいかれるのか問う。</p> <p>② 公費負担がない場合は、全額自己負担となるので自費であれば受けない人もいるという。 子は国の宝、久山町の宝である。公費負担で新生児は必ず受けていただくよう町としても取り組んでいくべきと思うが、町長の見解を問う。</p> <p>③ 一般的に採用されている新生児聴覚スクリーニング検査の方法は2つあるが、そのうちの精度が高い自動ABRの検査が久山町の新生児全員に普及していくよう公費負担を実現させるべきと思う。 今後、糟屋地区1市7町でこの問題について協議をされる考えはないか問う。</p>	<p>町長</p>
<p>2. イコバスの運行状況について</p>	<p>① 先の議会で西鉄バスの今後の運行状況については把握したが、現在イコバスが近くまで全く運行されていない地区（例、下久原区小松ヶ丘）等がある。 ゴルフ場の池の横のバス停まで交通弱者が歩いてくる状況について、町長はどう思われるか問う。</p> <p>② イコバスが運行されていない地区の交通弱者の方々はイコバスを何台にしようが、何ら潤ってないのが現状であり、せめて1日1便でも小さなイコバスを回していただければと願ってあるのが実情である。 ぜひ早急に運行の見直しをすべきと思う。町長の見解を問う。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順1番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3. 産業振興の具体策について</p>	<p>① 久山町は、原・赤坂・登尾の3地域の工場団地で町の経済を引っ張っている。福岡市と隣接して自然豊かな久山町は、職場と生活環境が共存するまちづくりを進めながら発展してきたが、各工場団地も老朽化が進み、また企業の大型化等に伴い敷地等が手狭となり、駐車場も不足し、施設拡張も難しいと聞く。</p> <p>また、周辺の自治体でも工場団地整備や企業誘致が活発化し、我が町としても危機感等高まっているのではないかと。町長としてその点について、どう考えているのか伺う。</p> <p>② 石切地区の開発のためには、現在の藤河～猪野線ではなく、開発地区に9mの進入道路を設置すべきである。その法線を決めて青写真を議会に提示すると述べられていたが、その進捗状況は。</p> <p>③ 石切地区の開発に伴い企業立地を優位に進めるためには、大型車も利用できるスマートインターは必要不可欠である。このことについても、再三質問させていただいたが、その後、新宮町との協議の進捗状況は、どうなっているのか伺う。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 久山町公共交通・生活交通確保の強化を</p>	<p>① 平成31年4月1日より西鉄バスがトリアスまで、トリアスから以降は、すべて町が路線バスの代わりに運行し、町の公共交通の拠点がトリアスになると9月議会で町長答弁。                  広報ひさやま11月号にも変更内容の概略が掲載されているが、これまでの進捗状況について尋ねたい。</p> <p>② 町の公共交通の拠点がトリアスになる。しかし、その拠点となるトリアス敷地内にトイレ・バス待合室の設置は、安全管理上難しいと町の担当課は言っているが、町民の利用者の中では、バス乗り継ぎ拠点にトイレ・バス待合室ができないでは困るとの声が出はじめています。                  従って、利用者にとって継続的で利便性の高い拠点づくり、すなわち、トイレ・バス待合室は必要不可欠な設備であり、ぜひ久山町、トリアス、西鉄等々で協議し実現を。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 約12億円・町総合運動公園スポーツゾーン整備事業推進は中止を</p>	<p>① 改めて問う。                  (1)久山町総合運動公園買収費用 (2) 多目的グラウンド工事費用 (3) 総合運動公園スポーツゾーン工事費、平成22年度～平成30年度までの総事業費用額と補助金の総額はいくらかのか。</p> <p>② 総合運動公園（サッカー場・野球場等々）の事業推進について、9月議会での質問に対して町長は、今の状況で中止はマイナスだと思うと述べ事業認可が平成31年度までとなっており、認可延伸してもらえるかを考える必要があると答弁。                  国・県が認めて期間延長（平成32年度～平成36年度）するという保証は、一体どこにあるのか。</p> <p>③ 一般の民間企業であれば採算性（収益性）、事業化（投資決定）などあらゆる検証をし、その結果、事業を見通すことができない場合は中止・清算を決断したりする。                  従って、平成30年度（平成29年度実施事業分）久山町行政評価外部評価委員会の審査評価結果を町長はどう受けとめたのか。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 約12億円・町総合運動公園スポーツゾーン整備事業推進は中止を</p>	<p>④ 町総合運動公園スポーツゾーン整備事業は、久山町財政上から考えても身の丈に合わないし、町の将来に禍根を残すことになりかねない。むしろ(1)実施のコスト(2)関係者とのコンセンサス(3)ランニングコスト(4)来年10月より消費税を10パーセントに増税する意向等々を考えた場合、ばく大な町税投入にもなりかねない。9月議会でも指摘したように、いま、急がなければならない住民要求は山積している。従って、事業計画地の集中豪雨などによる危険箇所の補強対策を施し、きっぱり中止を。</p>	<p>町長</p>
<p>3. 久山町上久原土地区画整理事業について</p>	<p>① 1987年（昭和62年）旧建設省と農林水産省が共管で制定した「集落整備法」が国会で成立した。この法律に基づいて、久山町基本構想を位置づけた計画である上久原集落地域計画（久山都市計画区域）から出発し、1989年（平成元年）3月14日久山町上久原土地区画整理組合設立認可。同組合定款も施行期日は同じようになっている。組合施行であっても(1)区画整理が真に公共性に則って適正に行われてきたのか(2)住民本位に進められてきたのか。町と議会が、日ごろから都市計画・区画整理の動向をしっかりとつかみ、住民目線で議論することは大事なことである。 事業計画変更で、平成31年3月31日までとなっているが町長はどうとらえているのか。</p> <p>② 組合施行といえども区画整理である以上、都市計画に従わなければならない。 久山町にも清算金の受取り分があるのではと思うがどうなのか。平成30年度も3ヶ月余となっている。同組合や町、福岡県都市計画課などと、上久原土地区画整理事業の完了、収束はいつ頃をめどとして協議されているのか。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順2番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>4. 久山町立山田小学校体育館天井吹き付けのはく離対策工事について</p>	<p>① 体育館天井吹き付け素材について、調査結果は、アスベスト（石綿）ではなかったと教育委員会の職員は言われているが、いつ頃調査をされたのか。その調査関係資料の提出を求めたい。</p> <p>② 山田小学校大規模改修工事も言われているが（来年度は久原・山田両小学校、久山中学校のエアコン設置）、総務省は、体育館についても避難所としての利用など、災害対策として「緊急防災減災事業債」が活用できるとしている。条件はあると思うが、この地方債は元利償還金の7割が地方交付税措置とされている。大規模改修工事はいつ頃を検討しているのか。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順3番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 保育の充実について</p>	<p>来年2019年10月全面実施予定の幼児教育・無償化をめぐり、認可外保育施設への支援策が検討されている。</p> <p>① 久山町の無認可保育園の園児数（町内、町外）・定員の現状および支援策を受けるための国の基準はどういったものか。また、現段階でどの程度満たしているのか。</p> <p>② けやきの森幼稚園の預かり保育の園児数の現状について。</p> <p>③ 今後の幼児教育・保育をどう考えるのか。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 赤坂緑道の計画的改修について</p>	<p>赤坂緑道が整備されて40年近くになり、高木低木とも大きくなり、大規模な剪定手入れ、またベンチの老朽化、歩道も整備が必要である。全体的に年次計画で改修の考えは。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順4番 只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 道路わきの草刈りの実施を</p>	<p>他地区から久山町に入ってくる県道沿いは、草が伸び放題で非常に景観が悪い。 町長は、住みよい町、健康の町をうたっている。 県道は県の管理というのはわかるが、道路わきは、荒廃の象徴とされるススキと喘息の原因といわれるセイタカアワダチ草が増殖しており、町としても定期的な除草が必要ではないか。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 公共交通路線変更の現在の進捗状況は</p>	<p>拠点となるトリアスのバス停へのトイレ設置はどうなっているのか。 また、トリアス～猪野～篠栗駅と、トリアス～久山中学校～篠栗駅までの所要時間は、どのくらいを考えてあるのか。 朝は、ベンタナヒルズ前の渋滞を考慮すればかなりの時間が予想される。朝と夕方の路線には学生、就業者が利用しやすいように急行の設置を。</p>	<p>町長</p>
<p>3. フォレストロードの開通予定と今後の工事は</p>	<p>ホテル夢家裏にフォレストロードが設計され工事が進行しているが、現在台風の影響で通行止めとなっている。今後の通行止め解除の予定と工事の進捗状況は。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月5日（水）9時30分～

質問順5番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. オリーブ栽培について	現状のオリーブに専念したいと町長は答弁した。しかし、草場と原山の現状では相当な時間と労力と資金が必要だと考えられる。町長の対策を尋ねる。	町長
2. 地方創生推進事業費について	先の9月議会において、一般会計補正予算が提案され、地方創生推進事業費の農作物等に関する経済循環の可能性調査業務委託料について説明された。委託契約の進捗状況を尋ねる。	魅力づくり推進課長

平成30年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月6日(木)9時30分～

質問順6番 清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>平成30年度予算および補正予算における各課事業の進捗状況および予算執行状況の確認ならびに各課への質問事項に対する計画進捗状況について</p>	<p>① 総合運動公園の工事の進捗状況について                      (1)7月の豪雨被害により補修工事が必要と聞いている。被害状況はどうなっているのか。                      (2)8月24日の落札金額は補修工事費も含まれているのか。                      (3)工事着工が遅いように感じるが、契約期間内に完了するのか。</p> <p>② 草場区開発事業の工事の進捗状況について                      9月議会の時に現地調査をしたが、現場では表土の入替工事が必要と聞いた。今年度内に完了するのか。</p> <p>③ 地方創生推進事業費のうち、                      ○ 空き家活用整備計画の進捗状況について                      (1)11月20日に現地確認をしたが全く着手されていない状況である。どうなっているのか。                      (2)今年度内に完了するのか。万一、工事が遅れたり未着手の場合にはこの事業はどうなるのか。                      ○ 農作物等に関する経済循環の可能性調査事業の進捗状況について                      (1)コンサルタントは決定し、契約は締結したのか。                      (2)調査は始まっているのか。                      (3)対象者の範囲および調査結果は。                      (4)調査完了後の事業の方向は。</p> <p>④ 防災対策における防災マップの見直しや行動計画書の作成状況についておよび公共施設の改修や補修工事計画の進捗状況について                      9月議会で質問した上記の内容について確認したい。</p>	<p>田園都市課長 および町長</p> <p>経営企画課長 および町長</p> <p>魅力づくり推進課長 および町長</p> <p>総務課長 および町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月6日（木）9時30分～

質問順7番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>今後の行・財政について</p>	<p>① 平成29年度の決算歳出合計約46億円。うち公債費は約5億円。財政調整基金残額、平成29年度末は約9億8,000万円。うち3億円を平成30年度に取り崩す予定。久山町の平成30年度の交付税の減少率は県内で最も大きい19.3%。また、来年度から消費税が10%になる。</p> <p>今後の町の公共事業費・町民への行政サービスを考えると財政にゆとりがあると思われない。どう考えていくか。</p> <p>② 人口が増えれば受入れ施設等の公共施設の整備が必要になってくると考える。町長はこの点についてどう考えているか。</p> <p>③ 平成29年度の決算審査意見書で、優良企業の誘致を図るために土地利用計画の見直しを行うなど、自主財源確保に努められたいと提言があっている。今後、市街化区域・調整区域の線引きの見直しや農地等の土地政策にどう取り組んでいくか。</p> <p>④ 財源確保の一環として、ふるさと応援寄付金がある。現在の状況とそれによる住民税等への影響、また今後の取り組みは。</p> <p>⑤ 水道事業の民営化について国は水道法を改正する法案を進めている。民営化・広域化を地方自治体に押し付けてくるのではないか。町はどう対応するか。</p>	<p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月6日（木）9時30分～

質問順8番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 西鉄バス路線廃止・変更について	<p>経営環境だけでなく、法改正等でバス運行業者の路線廃止に対する姿勢に変化がみられる。今回 27B 路線廃止・変更等について、西鉄の状況など、町民への早期の説明会開催が必要であろう。時期を含めどう考えているか。</p>	町長
2. 一般質問の答弁の姿勢と町の諸問題からみえる役場機構のあり方について	<p>① 「ご飯論法」は国会でよくみられる追及回避答弁術である。議会の一般質問は、行政の監視役として町民に選ばれた議員が、与えられた権利において行う。事前に質問項目は通告されており、執行部は真摯な姿勢で答弁にのぞむものである。しかし改選後この1年、「町の諸問題からみえる役場機構のあり方」、9月議会の「中学校ランチサービス導入について」等、私の一般質問への町長の答弁姿勢は誠意に欠けるととらえる。議員が行う一般質問の重みをどう考えるか、見解を。</p> <p>② 平成30年3月議会最終日開議前、私は町長に「町の違法行為がわかる31枚の資料」を手渡している。この内容にある以下の件を改めて問う。</p> <p>(1) 選挙管理委員会の強要行為について（平成28年9月29日久山町長選挙の際の私佐伯の町議辞職に関して）          いまだ私への議員辞職強要行為の質問状に対し回答書を出さない姿勢は、県選管や知る権利がある一般町民も疑問を呈している。選挙管理委員会はずいぶん文書で回答しないのか。</p> <p>(2) 会議録改ざんについて（平成28年3月18日議会最終日、町長の発言等の議会事務局長・議長による改ざん。）          3月議会、当事者の元局長を議会にあげるよう文書で町長に要請したが、なされなかったのはなぜか。</p>	<p>町長</p> <p>町民生活課長 および 町長</p> <p>町長</p>

平成30年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成30年12月6日（木）9時30分～

質問順8番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 一般質問の答弁の姿勢と町の諸問題からみえる役場機構のあり方について</p>	<p>(3) 補助金目的外使用（平成26年会計検査院より指摘） 9月議会で、町長は初めて「補助金等適正化法に違反していた」と答弁した。これまで目的外使用を「不祥事ではない」と言い続けてきたのがなぜ答弁を変えたのか。</p>	<p>町長 副町長</p>
<p>3. 町長による不適切発言への対応について</p>	<p>平成29年12月議会、私佐伯の一般質問の際発せられた町長による私への不適切発言。訂正を文書・口頭にて求めているが、いまだなされていない。 適切な対処をすることは当然であるはずだが。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 土地開発について</p>	<p>下久原片見鳥地区（パチンコキング久山店そば）の土地開発、長期にわたり話が進んでいないが、現状と今後の見通しは。</p>	<p>町長</p>